

うめのき幼稚園だより

令和5年4月28日
北区立うめのき幼稚園

げんきもりもり

えがおにこにこ

ひとみきらきら

5月



「見方・考え方」を広げること

園長 篠澤 恵理

幼稚園のサクランボが豊かに実り、種から育てたソラマメも、サヤエンドウに続いて収穫の時期となりました。ソラマメの鞘を開けると、中がふわふわとしていて、そっと撫でている子もいました。絵本「そらまめくんのベッド」作・絵 なかや みわ（福音館書店）の絵を思い浮かべながら、「本当にふわふわなんだね。」と、気付いたことを伝え合っていました。また、「思ったよりも小さかった。」と言う友達の気付きを受けて、大きさや形にも目が向くこともありました。絵本で知り得た情報をきっかけに想像したり、友達とのやり取りを通して試したりする中で、新たな気付きがありました。

さて、幼稚園教育要領には、「主体的な学び」「対話的学び」「深い学び」という、幼児期に育むべき力として、遊びの中の学びの大切さが明確に示されています。これは、子どもたちが自分から進んで人や物との関わって遊び、いろいろな物の「見方・考え方」を広げていくことが、小学校以降の学びにつながる大切な教育であるということです。これまで見たことや聞いたことなどの様々な情報や、友達の言動を自分の中に取り入れることは、「対話的学び」の入口です。これまで経験したことは、子どもたちの中にため込まれて、次の遊びの土台となり、新たな見方や考え方を広げるきっかけになります。今後も幼稚園では、多様な経験や人との関わりを大切に教育内容を計画し、子ども同士が育ち合えるように支えてまいります。

5月は、大型連休もあります。いつも通っている公園でも、違う方向から入ってみたり、やったことのない遊びをしてみたりするなど、工夫次第で面白い場所が変わるかもしれません。お子さんと一緒に遊び心を膨らませながら、楽しい毎日をお過ごしください。



えがおにこにこコーナー



【りす組：巧技台で探検遊び】



【サヤエンドウの収穫】



【新入園児歓迎会】



【もり組：サクランボの収穫】

進級したもり組の優しさを感じ、安心して遊ぶりす組です。お気に入りの遊びを繰り返す姿も見られています。幼稚園の環境を生かしながら、楽しいこと、美味しいこと、嬉しいことをたくさん用意しています。

●保護者参加行事 [未就園児の会] ☺プレスクールぐりぐら ☆幼稚園開放